



広報まつお



発行 松尾駐在所（電話 74-3011） 柏台駐在所（電話78-2120）協力 八幡平市

水と山の事故をなくして楽しい夏を

7月から8月は、**水難**や**山岳遭難**が
起こりやすい時期です。

- 1 水難事故を防ぐために、次のことに注意しましょう
 - (1) 水流の激しい場所や深みのある場所には近づかない。
 - (2) 体調が悪いとき、飲酒した時などは、海や川に入らない。
 - (3) 子供1人での水遊びはさせず、目を離さない。
 - (4) 水辺に行くときは、必ずライフジャケットを着用する。
- 2 山岳遭難を防ぐために、次のことに注意しましょう
 - (1) 気象条件や自分の体力、技術等に見合った山を選択し、安全な登山計画を立て、登山計画書を提出する。
 - (2) 携帯電話等を含む装備、食料等の準備を万全に整える。
 - (3) 視界不良や体調不良時には、登山を中止する。
 - (4) 本年、クマの出没が多発しており「ツキノワグマの出没に関する警報」が発令されるなど、予期せずクマと遭遇し被害に遭う可能性が高くなっているため、クマ鈴や撃退スプレー等を携行し、今まで以上に周囲を警戒する。



【夏の交通事故防止県民運動】

ベルト締め 親子の絆も 結び付く

【運動期間】

令和8年7月15日(水)から7月24日(金)までの10日間

【運動の趣旨】

夏季は、暑さや長距離運転による過労に起因する交通事故や、夏休み中の子どもが関係する交通事故の発生が懸念されることから、交通ルールの遵守と交通マナーの実践により、交通事故防止の徹底を図る。

【運動の重点】

- 暑さなどによる過労運転の防止
- 高齢者と夏休み中の子どもの交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



夏場は強い日差しや暑さで疲れやすく、ぼんやり運転や居眠り運転による交通事故が増える傾向にあります。

体調管理には十分注意し、疲れや眠気を感じる前に定期的に休憩を取りましょう。



【台風期における災害防止対策】

まもなく台風シーズンを迎えます。

台風や大雨に備えた万全の準備を始めましょう。



- 非常持ち出し品(食料品や保存水、常備薬、貴重品、衣類、日用品、懐中電灯、携帯用ラジオ等)の確認をしましょう。
- 自宅周辺の避難場所や危険箇所を確認しておきましょう。
- テレビ・ラジオ・スマートフォン等を活用し、「台風情報」、「警報・注意報」など最新の気象情報を入手しましょう。